



おひさまの家新聞

令和6年度
2号

編集・発行：群馬県済生会前橋病院 病児・病後児保育施設「おひさまの家」

せいけつ手洗いと咳エチケット★続けていますか？

家の中や外には目に見えない菌がたくさん付着しています。わたし達がコロナ禍で身につけた手洗いと咳エチケットは感染を防ぐうえでとても重要です。基本的な感染対策はこれからも続けて元気に過ごしましょう！

〈咳エチケット〉

咳やくしゃみをするとき、周りにひとはいませんか？！近くにいたひとの咳やくしゃみによる飛沫を吸い込むことで感染が成立します。咳やくしゃみをするときはマスク、ハンカチ、袖などを使って口と鼻を押さえましょう。周りのひとに対する思いやりの気持ちを忘れずに



〈せいけつ手洗い〉

菌が付着している手で触った食べ物で感染する「経口感染」、汚染された物に触って感染する「接触感染」など、感染を起こすには様々な経路があります。せいけつ手洗いは基本的な感染対策のひとつで、特に経口感染と接触感染の予防にはかせません。

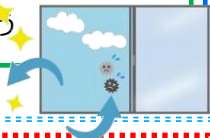
ポイント1 石けんをしっかりと泡立てる

ポイント2 せいけつ手洗いは 30 秒かけて



換気はコロナ対策につながります。熱中症に気をつけながら空気の流れ意識して換気を行いましょう。

参考：前橋市 HP・サラヤ HP



体調が悪いときは無理をせず
外出を控え自宅で療養しましょう。



令和6年度の施設受入れ状況

(令和6年7月末 延べ児童数)

1. 上気道炎・感冒 67人

鼻からのどにかけて炎症が起こる病気です。
一般的な”かぜ症候群”に該当します。

2. 手足口病 14人

気管支から肺にかけて炎症が起こる病気です。

3. インフルエンザB型、下気道炎、溶連菌感染症 各4人

～ おひさまの家通信 ～

おひさまの家から外を眺めていると、セキレイがやってくることもあり、お預かりしているお子さんと観察をして楽しんでいます。セキレイはスズメの仲間で、尾を上下に振っている姿が愛らしく、鳴き声もかわいらしい小鳥です。(少し大人な逸話ですが)日本神話にも登場します。また、この鳥は雄と雌が協力して巣作りをすることでも知られています。見かけたら、お子さんと観察してみてもいいかもしれません。



おひさまの家とは？

「働くパパ・ママを応援！」

病児・病後児施設

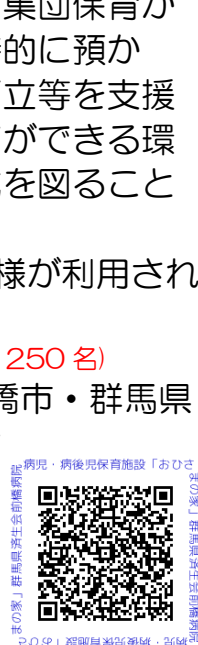
「おひさまの家」は、病気又は病気の回復期にあり、集団保育が困難な児童を、専用施設で一時的に預かり、保護者の子育てと就労の両立等を支援するとともに、安心して子育てができる環境を整備し、児童の健全な育成を図ることを目的として設立されました。

令和5年度は、**415名**のお子様が利用されました。

(令和3年度は211名、令和4年度は250名)

利用方法、利用申請書等は前橋市・群馬県済生会前橋病院のホームページでダウンロード出来ます。
是非ご活用ください。

詳細は、右記QRコードでご参照ください



病児・病後児保育施設「おひさまの家」
群馬県済生会前橋病院
おひさまの家